

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

1923年9月1日に発生した関東大震災から、100年の節目を迎えました。関東大震災は死者・行方不明者が10万人を超える大災害で、日本の防災対策の礎となった災害といわれています。今回は南海トラフ地震を知り、どのような備えが必要か、考えましょう。

▲南海トラフ地震とは

- ・南海トラフ（静岡県駿河湾～宮崎県沖の日向灘）というプレートの沈み込んでいる場所で起きる地震を「南海トラフ地震」といいます。
- ・この地域では100年から150年に一度、大規模地震が繰り返し発生しています。



▲揺れが発生したら、落ち着いて、身を守る行動をしましょう

【屋内で】

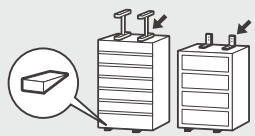
- ・頭を保護して、机の下など頑丈な場所に隠れる

【屋外で】

- ・ブロック塀や電柱、自動販売機など、倒れる危険のある場所から離れる

▲地震の発生に備えよう

□家具の固定



□非常用持ち出し袋の準備



□水や食料の備蓄

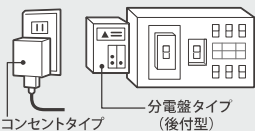


□避難場所や避難経路の確認

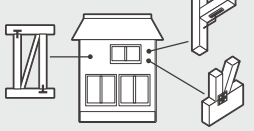


※2

□感震ブレーカーの設置



□建物の耐震化



※1、2 出典：気象庁ホームページ

次回は「地域防災訓練について」を掲載予定

【問】総務課・自治防災室 ☎0547(56)2220

内装&外装 塗装工事一式

なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936

TEL・FAX 0547-57-2840

二代目代表 中村 剛子(なかむら たかね)

ご相談やお見積もりは無料です。お気軽にお声掛けください。